

ID	受理日	番 号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												感染	The Himalayan TIMES 2007年3月20日	ネパール保健省は2007年3月18日に不可解な疾患により死亡した32歳の女性の報告を受け、3月19日に病院から医療・検査チームを派遣した。女性は貧血と腎不全も呈していた。村民数百人が下痢、手足の腫れを訴えている。毒素を持った細菌感染の可能性がある。現在、検査中である。
74	2007/04/23	70074	大洋薬品工業	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ウサギ	中国	有効成分	有	無	無	野兔病	Star-Tribune 2006年10月31日	米国Wyoming周辺で野兔病のアウトブレイクが数件あり、州保健当局はハンターとリクリエーションに注意を喚起した。Wyomingでは今年2人が野兔病に感染した。1例はネコに手を噛まれた女性である。ネコは病気のウサギを噛んで感染したと思われる。
												細菌感染	http://as.baikaltv/news/new.html?newsid=200612306	ロシア、イルクーツクの農場経営者の話によると、ここ数ヶ月で数千頭の動物が敗血症で死亡したとのことである。感染はこの地方全域に拡大した。獣医は住民の健康状態を懸念しており、認可を受けていない市場で精肉を購入しないように呼びかけている。死んだウサギは予防接種をしていなかった。
75	2007/04/23	70075	大日本住友製薬	インターフェロン A)	加熱人血漿たん白	人血液	米国	添加物	無	無	無			
76	2007/04/23	70076	大日本住友製薬	インターフェロン A)	ヒトリンパ芽球細胞樹立株ナマルバ細胞	ヒト細胞		製造工程	無	無	無			
77	2007/04/23	70077	大日本住友製薬	インターフェロン A)	ウシ乳由来成分	ウシ乳	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無	無	無			
78	2007/04/23	70078	大日本住友製薬	インターフェロン A)	ウシ血清由来成分	ウシ血液	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無	無	無			
79	2007/04/23	70079	大日本住友製薬	インターフェロン A)	鶏卵由来成分	鶏卵		製造工程	無	無	無			
80	2007/04/23	70080	大日本住友製薬	インターフェロン A)	ヒツジ血清由来成分	ヒツジ血液	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
81	2007/04/23	70081	武田薬品工業	注射用乾燥セルモロイキン(遺伝子組換え)	ウシの乳由来成分	ウシの乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			